

仕様書

全自動赤血球沈降速度測定装置 一式

2023 年度
済生会松山病院

「調達に関して以下の要求を満たすこと」

1 全自動赤血球沈降速度測定装置に関して以下の要求を満たすこと

- 1・1 赤血球沈降速度を測定するまでの行程がすべて自動化されていること（サンプル混和、測定、廃棄）
- 1・2 専用の採血管が不要で、EDTAD 抗凝固剤添加の標準的な真空採血管を使用すること
- 1・3 微量検体にも対応した手動測定が可能であること
- 1・4 測定に必要な最少検体量が自動測定では 1 mL、手動測定では 200 μ L であること
- 1・5 分析処理能力は 70 検体／時間以上のこと
- 1・6 1 時間値を最短 10 分以内に算出できること
- 1・7 タッチスクリーンで操作ができること
- 1・8 検体は 20 本以上の架設が可能であること
- 1・9 サーマルプリンターが装備されていること
- 1・10 バーコードリーダーが装備されていること
- 1・11 検体検査情報管理システムとのオンラインを含む仕様であること

2 その他

- 2・1 当院の指定する期日までに納品すること
- 2・2 落札業者決定後、1 カ月以内に納品及び設置、稼働を行うこと
- 2・3 メディカルシステム社との検査システムオンライン接続費用を含めること
- 2・4 納入後 1 年間は、無償保証期間とすること
- 2・5 年間を通じて非常時に連絡がとれる体制であり、障害発生等の連絡を受けてから即座に復旧対応できる体制が取れること、また適切なフォローアップが可能であること
- 2・6 当機器が稼働するための運搬、接続、設置工事及び調整等を含むこと
- 2・7 本仕様書に記載のない事項については、双方協議のうえ決定するものとする